

2022年2月22日

「SCBふるさと応援団」の寄附贈呈について

栃木信用金庫は、信金中央金庫（理事長 柴田 弘之、以下「信金中金」という）が実施する企業版ふるさと納税制度を活用した地域創生スキーム「SCBふるさと応援団」に、栃木市が実施する「渡良瀬サイクルパーク事業」（自転車をスポーツとして楽しみ、健康増進と交流人口増加による地域活性化事業）を推薦いたしました。

本スキームは、SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的に、信金中金が創立70周年記念事業として実施するものです。

寄附対象事業については、信金中金の公募に対し、全国の信用金庫の推薦により自治体が応募し、信金中金の審査会を経て上限1千万円が寄附されます。

栃木信用金庫が推薦し栃木市が応募した結果、信金中金の審査会を経て寄附が決定し、令和4年2月21日（月）栃木市役所において、信金中金から栃木市に寄附金1千万円の贈呈式が行われました。

またそれに合わせて、栃木信用金庫は「渡良瀬サイクルパーク事業」で使用する備品を寄贈いたしました。

記

令和4年2月21日（月）栃木市役所において
「渡良瀬サイクルパーク事業」に対して、1千万円の贈呈を実施

